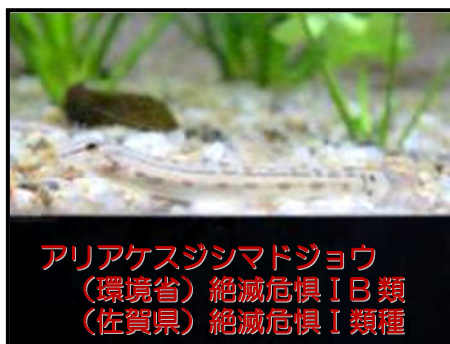


## 佐賀市の豊かな自然

佐賀市の中心部は平野に広がる農地が大部分を占め、農業用水と生活用水を得るための水路が網の目のように張り巡らされています。これらの水辺は水生生物や野鳥など、多くの生き物が集まる場になっています。このような環境は泥上げや草の刈り取り等、人が管理をすることで保たれています。北部は背振・天山山系に囲まれた山林地帯となっており、ダム湖や森林、溪流など緑豊かな自然の風景が広がっています。南部は有明海に面しており、広大な干潟ではムツゴロウやシチメンソウ、クロツラヘラサギなどの珍しい生き物を観察することができます。

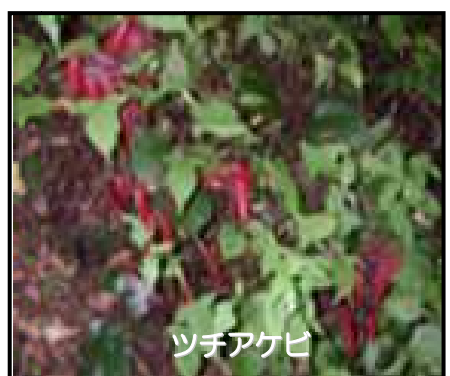
## 水辺の生き物

本市には水田や水路、池沼など多様な水辺環境あり、それぞれの環境に適応した生き物たちを育てています。全国的に絶滅が心配されている貴重な生き物も、数多く生息しています。



## 森の生き物

北部の森林地帯には溪流や湿原、起伏に富んだ山々など多様な環境があり、市街地では目にすることができない生き物が生息しています。



## 有明海の生き物

南部は有明海に面しています。広大な干潟がある有明海には多くの固有種（有明海以外では見られない種類）が生息しています。また、冬には多くの渡り鳥が訪れるなど、全国的にも貴重な環境が保たれています。漁業も盛んで、特にのりの養殖が盛んです。



## 白石原湿原（久保泉町大字下和泉）

白石原湿原は、生き物が住みやすい環境づくりを目的として平成13～14年度に本市が整備をしました。現在、地元団体「白石原トンボ生せい会」と本市が湿原やその周辺環境の維持管理を行っています。

ここでは四季を通じてトンボや鳥などたくさんの生き物を観察することができ、いこいの場として多くの方に親しまれています。

